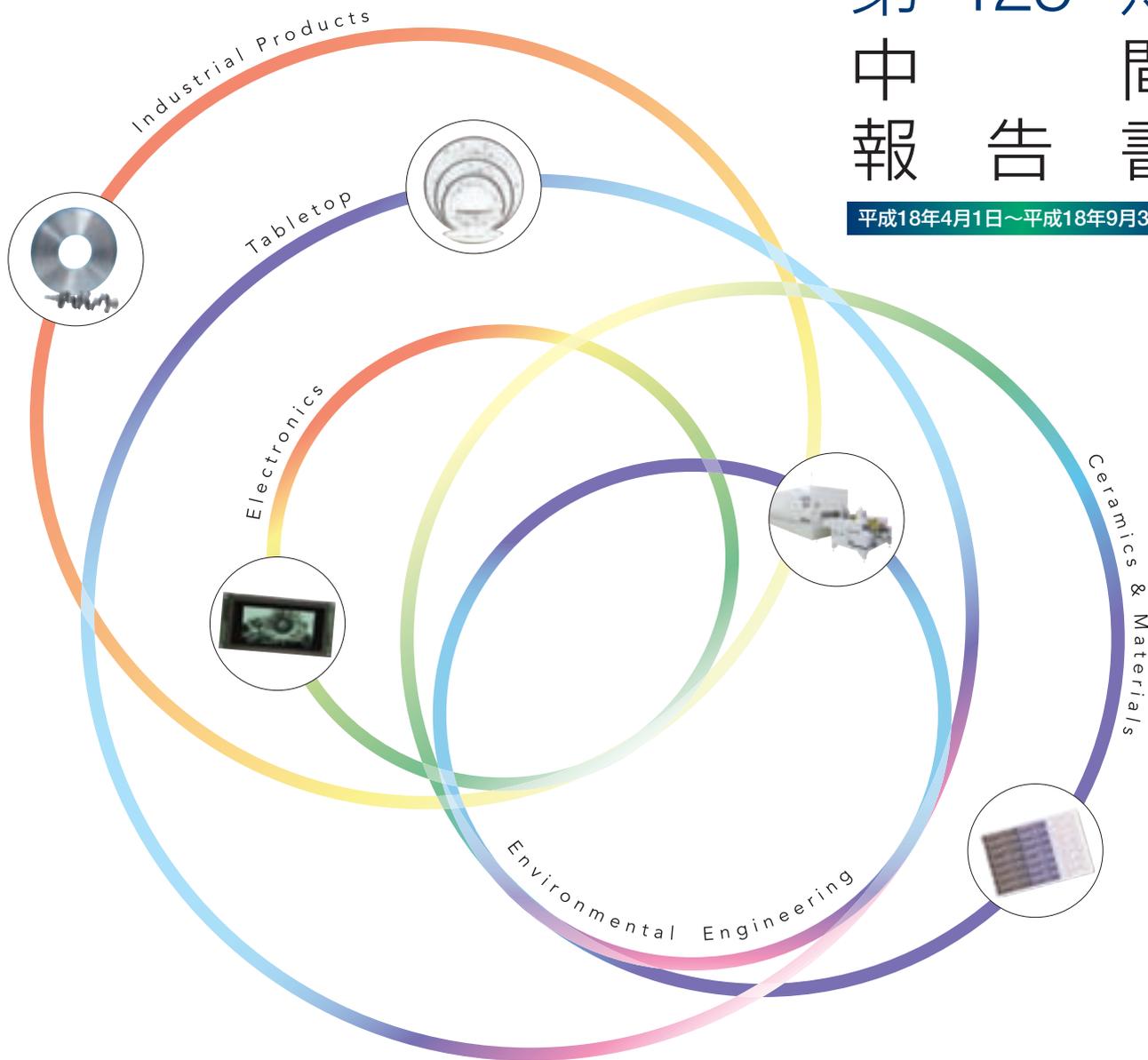


第 126 期 中 報 告 書

平成18年4月1日～平成18年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より株式会社ノリタケカンパニーリミテドをご支援いただきまして、誠にありがとうございます。

ここに、ノリタケグループの平成18年度連結中間期（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の経営成績についてご報告申し上げます。

当連結中間期の連結売上高は、652億5千7百万円（前年同期比6.6%増加）、連結経常利益は、49億2千5百万円（前年同期比9.5%増加）、連結中間純利益は、27億5千万円（前年同期比29.0%増加）となり、連結売上高、連結経常利益及び連結中間純利益ともに、前年同期を上回ることができました。

（平成18年度連結中間期の営業概況と下半期の事業方針）

次に、当中間期におけるノリタケグループの事業セグメント別の営業概況及び下半期（平成18年10月1日から平成19年3月31日まで）の事業方針についてご報告申し上げます。

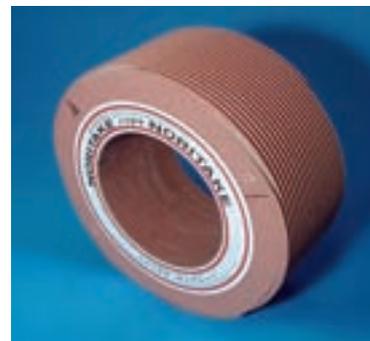
工業機材事業

1. 営業概況

研削砥石・CBN工具につきましては、主要な顧客である自動車・鉄鋼・ベアリング業界における一部生産調整の影響を受け、売上げは横ばいにとどまりました。一方、ダイヤモンド工具は、電子・半導体をはじめIT産業向けの売上げが順調に推移いたしました。また、研磨布紙は中国を中心に東南アジア及び米国市場において堅調に推移いたしましたので、工業機材事業の連結売上高は225億5千5百万円（前年同期比3.1%増加）となりました。

2. 事業方針

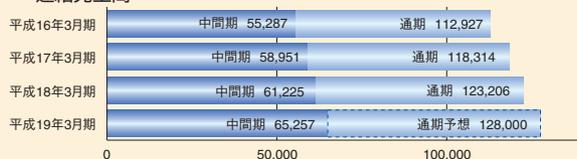
製造面におきましては、引き続きリードタイムの短縮及び品質保証体制の強化に努めるとともに、原材料の高騰に対し一層の合理化に取り組んでまいります。また、販売面におきましては、高性能商品の市場投入と販売ネットワークの強化を図ってまいります。



高精度歯車研削用砥石

連結売上高及び連結経常利益（単位：百万円）

連結売上高



連結経常利益



食器事業

1. 営業概況

主力の北米市場におきましては、百貨店向けが減少いたしましたものの、大型量販店向けなどの売上げが好調に推移し、アジア市場では、航空用食器の売上げが順調に推移いたしましたので、海外市場における売上げは増加いたしました。一方、国内市場におきましては、一般家庭用食器、ギフト用食器、ホテル・レストラン向け業務用食器のいずれにおいても売上げが減少いたしましたので、食器事業の連結売上高は97億6千4百万円（前年同期比7.2%減少）となりました。

2. 事業方針

国内市場におきましては、高付加価値商品を投入する一方、引き続き商品ラインアップを絞り込み、商品毎の採算管理を徹底し、安定した収益体質の確立に努めてまいります。また、北米市場におきましては、百貨店及び伸張著しいライフスタイルショップ向けに中高価格帯を中心とした商品ラインの再構築を進めてまいります。



ノリタケボーンチャイナ “CYRIL”

電子事業

1. 営業概況

国内市場におきましては、厚膜印刷技術応用商品が伸張しましたものの、顧客の生産拠点の海外移転による影響を受け、売上げは減少いたしました。一方、海外市場につきましては、北米市場におけるオーディオ向けが減少いたしましたものの、遊技機向けが増加するなど、売上げは総じて順調に推移し、アジア市場におけるオーディオ関連の売上げも好調に推移いたしましたので、電子事業の連結売上高は60億5千万円（前年同期比8.3%増加）となりました。

2. 事業方針

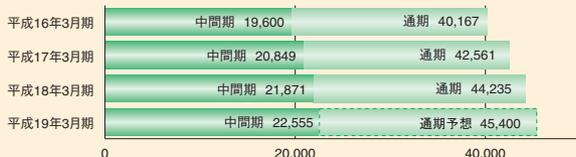
海外市場におきましては、中国市場での拡販活動に注力するとともに、北米市場における車載純正市場向け商品の受注に努めてまいります。また、国内市場におきましては、高精細グラフィックモジュールなどの新商品の投入と積極的な販売活動により新規顧客の獲得に取り組んでまいります。



高精細グラフィックモジュール

事業セグメント別連結売上高（単位：百万円）

工業機材事業



食器事業



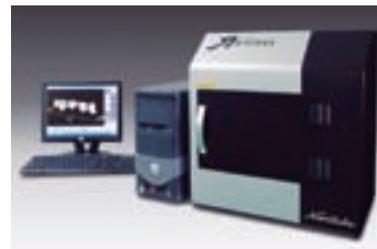
セラミック・マテリアル事業

1. 営業概況

電子部品用ペーストの売上げが大幅に伸張し、セラミック原料の売上げも順調に推移いたしました。また、車載用厚膜印刷回路基板の売上げが堅調に推移するとともに、デンタル関連商品の売上げは、新商品の投入が寄与し、堅調に推移いたしましたので、セラミック・マテリアル事業の連結売上高は145億6千2百万円（前年同期比11.6%増加）となりました。

2. 事業方針

市場の変化が激しい中で、需要に即応する生産体制の強化と新商品開発のスピードアップを図るとともに、生産性の向上に努めてまいります。また、引き続き海外市場への拡販や新規顧客への積極的な販売活動に取り組んでまいります。



デンタル用CAD/CAMシステム

環境エンジニアリング事業

1. 営業概況

遠赤外線ヒーター乾燥機及び高能率焼成炉RHKは、ディスプレイ、電池材料等のIT産業の積極的な設備投資に支えられ、売上げが好調に推移いたしました。また、ベアリング・自動車・工作機械業界向けに濾過装置の売上げが増加いたしましたほか、スタティックミキサー応用装置及び研削機械の売上げが順調に推移いたしましたので、環境エンジニアリング事業の連結売上高は123億2千4百万円（前年同期比20.8%増加）となりました。

2. 事業方針

遠赤外線ヒーター乾燥機、高能率焼成炉RHKは、今後、成長が見込める太陽電池市場向けに新製品の開発を推進するなど、引き続き成長分野向けに事業を集中してまいります。また、濾過装置につきましては一層のシェア拡大に注力するとともに、研削機械につきましては超硬丸鋸切断機の拡販に取り組んでまいります。



FCCL（フレキシブル銅張積層板）硬化炉



次に、株式会社ノリタケカンパニーリミテド単独の平成18年度中間期の経営成績についてご報告申し上げます。

当中間期売上高は、455億4千3百万円（前年同期比7.5%増加）、経常利益は、24億5千7百万円（前年同期比45.0%増加）、中間純利益は、17億1千2百万円（前年同期比111.7%増加）となりました。なお、中間配当金につきましては、前年同様1株につき4円50銭を継続することといたしました。

ノリタケグループは、引き続き構造改革を進めるとともに、成長分野へ経営資源を集中し、一層の業績の向上に努めてまいります。また、コーポレート・ガバナンス（企業統治）とコンプライアンス（法令遵守）に全力を挙げて取り組んでまいります。

株主の皆様には、このようなノリタケグループの取り組みに対しご理解をいただきますとともに、今後とも多大なるご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役
社 長 赤 羽 昇



株式会社ノリタケカンパニーリミテド第126期中間期連結決算概要

中間連結貸借対照表

[平成18年9月30日現在]

資産の部		負債の部	
	百万円		百万円
流動資産	72,776	流動負債	39,856
現金及び預金	13,264	支払手形及び買掛金	21,476
受取手形及び売掛金	39,229	短期借入金	10,768
たな卸資産	17,140	1年内返済長期借入金	500
繰延税金資産	1,540	未払法人税等	1,738
その他	1,848	未払費用	1,474
貸倒引当金	△247	賞与引当金	1,336
		その他	2,563
		固定負債	21,300
固定資産	71,987	長期借入金	7,100
有形固定資産	34,670	繰延税金負債	8,356
建物及び構築物	11,623	退職給付引当金	4,887
機械装置及び運搬具	6,836	役員退職慰労引当金	735
土地	13,389	その他	221
建設仮勘定	349	負債合計	61,157
その他	2,471	純資産の部	
無形固定資産	665		百万円
投資その他の資産	36,650	株主資本	68,153
投資有価証券	32,315	資本金	15,632
繰延税金資産	1,725	資本剰余金	18,834
その他	2,786	利益剰余金	38,802
貸倒引当金	△177	自己株式	△5,116
		評価・換算差額等	7,776
		その他有価証券評価差額金	11,936
		為替換算調整勘定	△4,160
		少数株主持分	7,676
		純資産合計	83,606
資産合計	144,763	負債純資産合計	144,763

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

[自平成18年4月1日
至平成18年9月30日]

	百万円
売上高	65,257
売上原価	46,622
売上総利益	18,635
販売費及び一般管理費	13,983
営業利益	4,651
営業外収益	386
受取利息	44
受取配当金	177
受取賃料	48
その他の	115
営業外費用	112
支払利息	56
その他の	56
経常利益	4,925
特別利益	395
固定資産売却益	363
その他の	32
特別損失	309
固定資産処分損	239
投資有価証券評価損	12
特別退職金	47
その他の	10
税金等調整前中間純利益	5,010
法人税、住民税及び事業税	1,909
法人税等調整額	95
法人税等計	2,005
少数株主利益	254
中間純利益	2,750

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書 [自平成18年4月1日
至平成18年9月30日]

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月31日残高	15,632	18,833	36,719	△5,100	66,085
中間期中の変動額					
剰余金の配当			△665		△665
役員賞与			△2		△2
中間純利益			2,750		2,750
自己株式の処分		0		1	1
自己株式の取得				△16	△16
株主資本以外の項目の 中間期中の変動額(純額)					
中間期中の変動額合計	—	0	2,083	△15	2,068
当中間期末残高	15,632	18,834	38,802	△5,116	68,153

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資 産計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月31日残高	13,991	△4,052	9,939	7,601	83,625
中間期中の変動額					
剰余金の配当					△665
役員賞与					△2
中間純利益					2,750
自己株式の処分					1
自己株式の取得					△16
株主資本以外の項目の 中間期中の変動額(純額)	△2,054	△108	△2,162	75	△2,087
中間期中の変動額合計	△2,054	△108	△2,162	75	△19
当中間期末残高	11,936	△4,160	7,776	7,676	83,606

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書 [自平成18年4月1日
至平成18年9月30日]

	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税金等調整前中間純利益	5,010
2. 減価償却費	1,653
3. 貸倒引当金の増減(減少:△)	△17
4. 退職給付引当金の増減(減少:△)	△442
5. 役員退職慰労引当金の増減(減少:△)	△31
6. 受取利息及び配当金	△222
7. 支払利息	56
8. のれん償却額	19
9. 有価証券及び投資有価証券評価損	12
10. 有形及び無形固定資産除売却損益	△123
11. 売上債権の増減(増加:△)	△3,926
12. たな卸資産の増減(増加:△)	△282
13. 仕入債務の増減(減少:△)	3,759
14. その他	361
小計	5,827
15. 利息及び配当金の受取額	224
16. 利息の支払額	△47
17. 法人税等の支払額	△1,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,797
2. 有形及び無形固定資産の売却による収入	424
3. 投資有価証券の取得による支出	△250
4. 貸付金の回収による収入	6
5. 連結子会社の株式の追加取得による支出	△8
6. その他	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,574
財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 短期借入金の純減少額	△3,026
2. 長期借入金の借入による収入	3,700
3. 長期借入金の返済による支出	△1,200
4. 配当金の支払額	△665
5. 自己株式の取得による支出	△16
6. その他	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,272
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9
現金及び現金同等物の増減額	1,663
現金及び現金同等物の期首残高	11,210
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,874

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式会社ノリタケカンパニーリミテド第126期中間期単独決算概要

中間貸借対照表

[平成18年9月30日現在]

資産の部		負債の部	
	百万円		百万円
流動資産	39,238	流動負債	28,687
現金及び預金	5,316	支払手形	37
受取手形	7,490	買掛金	8,827
売掛金	19,708	短期借入金	16,868
たな卸資産	0	1年内返済長期借入金	500
繰延税金資産	566	未払法人税等	367
関係会社短期貸付金	3,275	賞与引当金	177
その他	2,911	その他	1,909
貸倒引当金	△30	固定負債	14,420
固定資産	72,768	長期借入金	7,100
有形固定資産	16,173	繰延税金負債	6,766
建物	6,413	退職給付引当金	147
土地	9,004	役員退職慰労引当金	394
その他	754	その他	11
無形固定資産	344	負債合計	43,107
投資その他の資産	56,250	純資産の部	
投資有価証券	49,797	株主資本	百万円
関係会社長期貸付金	3,723	資本金	57,851
その他	2,883	資本剰余金	15,632
貸倒引当金	△152	資本剰余金	18,811
		資本準備金	18,810
		その他資本剰余金	1
		利益剰余金	28,523
		利益準備金	3,479
		その他利益剰余金	25,043
		別途準備金	22,500
		固定資産圧縮積立金	76
		繰越利益剰余金	2,467
		自己株式	△5,116
		評価・換算差額等	11,047
		その他有価証券評価差額金	11,047
		純資産合計	68,899
資産合計	112,007	負債純資産合計	112,007

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

[自平成18年4月1日
至平成18年9月30日]

	百万円
売上高	45,543
売上原価	42,048
売上総利益	3,494
販売費及び一般管理費	2,349
営業利益	1,144
営業外収益	1,758
受取利息及び配当金	1,100
その他	657
営業外費用	445
支払利息	65
その他	379
経常利益	2,457
特別利益	34
固定資産売却益	6
貸倒引当金戻入益	28
特別損失	160
固定資産処分損	128
関係会社投融資損	18
その他	13
税引前中間純利益	2,332
法人税、住民税及び事業税	464
法人税等調整額	156
法人税等計	620
中間純利益	1,712

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書

[自平成18年4月1日]
[至平成18年9月30日]

	株 主 資 本								
	資 本 金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						別途準備金	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
平成18年3月31日残高	百万円 15,632	百万円 18,810	百万円 0	百万円 18,811	百万円 3,479	百万円 22,500	百万円 76	百万円 1,420	百万円 27,477
中間期中の変動額									
剰余金の配当								△665	△665
中間純利益								1,712	1,712
自己株式の処分			0	0					
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の 中間期中の変動額(純額)									
中間期中の変動額合計	—	—	0	0	—	—	—	1,046	1,046
当中間期末残高	15,632	18,810	1	18,811	3,479	22,500	76	2,467	28,523

	株 主 資 本		評 価 ・ 換 算 差 額 等		純 資 産 計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	百万円 △5,100	百万円 56,819	百万円 12,955	百万円 12,955	百万円 69,775
中間期中の変動額					
剰余金の配当		△665			△665
中間純利益		1,712			1,712
自己株式の処分	1	1			1
自己株式の取得	△16	△16			△16
株主資本以外の項目の 中間期中の変動額(純額)			△1,907	△1,907	△1,907
中間期中の変動額合計	△15	1,031	△1,907	△1,907	△875
当中間期末残高	△5,116	57,851	11,047	11,047	68,899

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要

[平成18年9月30日現在]

創 立 明治37年1月1日（合名会社）
設 立 大正6年7月20日
資 本 金 156億3,230万4,225円
本 社 名古屋市西区則武新町三丁目1番36号
在籍従業員数 1,212名（連結5,473名）

（注）在籍従業員数のうち、グループ会社への出向者は1,027名であります。

連結対象会社 Noritake Co., Inc.、株式会社ノリタケボンデッドアプレーシブ、株式会社ノリタケスーパーアプレーシブ、株式会社ノリタケコーテッドアプレーシブ、株式会社ノリタケテーブルウェア、日本陶器株式会社、ノリタケ伊勢電子株式会社、共立マテリアル株式会社、ノリタケ機材株式会社、株式会社ノリタケセラミックス、株式会社ノリタケエンジニアリングを含む連結対象子会社39社、持分法適用会社2社

役員

[平成18年9月30日現在]

代表取締役	役員	岩崎隆	常務取締役	鈴木洋一
代表取締役	役員	赤羽昇	取締役	中山和尊
代表取締役	役員	海川辰男	取締役	小倉忠
代表取締役	役員	海川辰男	取締役	山田耕三
取締役	役員	内田宏	取締役	島崎悟
専務取締役	役員	土森道雄	常勤監査役	加藤洋一
専務取締役	役員	山田陽一	常勤監査役	広沢博保
専務取締役	役員	山田陽一	監査役	岡本和也
専務取締役	役員	種村均	監査役	森山寧慈

（注）監査役 岡本和也及び森山寧慈の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

会計監査人

（一時会計監査人）

みすず監査法人、安藤壽啓公認会計士、安部正明公認会計士

当社の会計監査人であった中央青山監査法人（現みすず監査法人、平成18年9月1日付で法人名称を変更）は、平成18年5月10日付で金融庁より平成18年7月1日から同年8月31日までの2ヶ月間業務停止処分を受けたことにより、平成18年7月1日をもって当社の会計監査人としての資格を喪失いたしました。この業務停止期間中に会計監査人が不在となることを回避し、当社に対する監査業務の継続性を図るため、平成18年7月5日付にて安藤壽啓公認会計士並びに安部正明公認会計士を当社の一時会計監査人として選任いたしました。

更に、監査業務の万全を期し、監査の継続性を確保するため、平成18年9月1日付にてみすず監査法人を当社の一時会計監査人として追加選任いたしました。

なお、今後の会計監査人については、平成19年6月開催予定の定時株主総会に諮ることを予定しております。

主な事業内容

	工業機材	食器	電子	セラミック・マテリアル	環境エンジニアリング
主 な 製 品	研削砥石、ダイヤモンド工具、CBN工具、ドレッサ、研磨布紙、研削・研磨関連商品（研削油、パレル等）	陶磁器食器、クリスタルガラス食器、金属食器、メラミン食器、その他食器関連商品、装飾・美術品等	蛍光表示管及び同モジュール、大型高精細印刷技術応用製品等	電子用ペースト、厚膜印刷回路基板、ファインセラミックス、セラミック資材（石膏、水金、転写紙等）、デンタル関連商品、セラミック原料、電子部材等	遠赤外線ヒーター及び乾燥機、高能率焼成炉RHK、特殊高温雰囲気炉、耐火物、スタティックミキサー及び応用装置、濾過装置、研削機械、超硬丸鋸切断機等
					
	高精度総型電着ホイール	ノリタケボンチャイナ“水紋”	LEDバックライトモジュール	ヘルメット向け転写紙	コンビネーション濾過機

株式の状況

[平成18年9月30日現在]

発行可能株式総数	397,500,000株
発行済株式の総数	158,428,497株
株主数	14,626名
大株主	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	12,095	7.63
第一生命保険相互会社	11,700	7.39
株式会社ノリタケカンパニーリミテド(自己株式)	10,562	6.67
日本生命保険相互会社	8,979	5.67
株式会社三菱東京UFJ銀行	7,308	4.61
東京海上日動火災保険株式会社	4,599	2.90
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,312	2.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,902	2.46
東陶機器株式会社	3,774	2.38
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,819	1.78

株価の推移(東京証券取引所)



株式のしおり

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 電子公告の掲載ホームページアドレスは次のとおりです。 http://www.noritake.co.jp/koukoku/
定時株主総会の基準日	3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
〔郵便物送付先〕 〔電話お問合せ先〕	〒171-8508東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 電話0120-707-696（フリーダイヤル）
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店
単元未満株式の 買取請求・買増請求	単元未満株式（1,000株未満株式）の買取請求・買増請求は、上記株主名簿管理人事務取扱場所及び取次所にてお取扱いいたしております。ただし、株券保管振替制度をご利用されている場合は、お取引の証券会社にお申し出ください。

〔住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式の買取請求・買増請求に必要な各用紙並びに株式の相続
手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル0120-864-490で24時間承っておりますので、ご
利用ください。〕